



校訓

自主
誠実
根性

令和4年度 福井市光陽中学校 スクールプラン



【めざす生徒像】

- 夢・希望の実現に向けて自主的に行動する生徒
- 相手の多様性を認め、誠実に行動する生徒
- 最後まであきらめない強い根性をもった生徒

【学校の教育目標】

笑顔で、未来を切り拓くために、全力を尽くすことができる生徒の育成

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【研究主題】

地域や学校に誇りを持ち、たくましく生きる生徒の育成
～互いに認め合う環境の中で、自分の考えを主体的に表現する活動を通して～

【福井市学校教育方針】

学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【確かな学力の育成】

- わかる授業づくり
 - ◎主体的・対話的で深い学びのある授業づくりのための教材研究
 - ◎習熟度少人数、TTを取り入れることで、個別の理解度を上げる
- 基礎・基本の定着
 - ◎通級指導、取り出し指導を適切に活用し基礎・基本の定着を図る
 - ◎光陽タイムを適切に活用していく
- ICT機器を活用
 - ◎これまでの実践とICT機器を組合せ、教育の質の向上をめざす
 - ◎全教員が日常的に授業に活用

【数値目標】

- ☆授業がわかる→80%
- ☆家庭学習時間「平日90分・休日2時間」→80%
- ☆対話的・考え合う授業→80%
- ☆学習に主体的に取り組む→80%
- ☆図書貸し出し数年間3000冊

【豊かな心・体の育成】

- 道徳教育の充実
 - ◎考え・議論する道徳授業の充実
 - ◎人権意識の高揚
- 特別活動の充実
 - ◎校外活動、交流体験活動の充実
 - ◎生徒会活動の活性化
 - ◎学校行事、学年行事の充実
- キャリア教育の推進
 - ◎将来の夢や生き方について考える教育活動の展開(全学年)
 - ◎自分の興味関心を知る(1年)
 - ◎職場体験の充実(2年)
 - ◎自分の進路決定に向けて(3年)
- 部活動の時短の中での充実

【数値目標】

- ☆夢や目標をもっている→90%
- ☆「道徳の時間考えを深める」→90%
- ☆みんなで何かをするのは楽しい→95%

【安全・安心な学校生活】

- 安全・安心な学校のために
 - ◎いじめや不適応の未然防止と早期発見、早期対応
 - ◎SNSトラブルの未然防止
 - ◎登下校の安全指導の推進
- 学びの場の土台づくりと充実
 - ◎多様な考えを認め合い、安心できる学級づくり
 - ◎リーダーとフォロワーとが協力し、支え合う学級、学年、学校づくり
- 基本的な生活習慣の定着
 - ◎進んで挨拶、無言清掃の徹底
 - ◎授業2分前着席の徹底

【数値目標】

- ☆進んであいさつ →100%
- ☆無言清掃 →100%
- ★長距離走タイム県平均超える
- ☆いじめを早期対応により解決100%

【家庭・地域 中学校区との連携】

- 家庭・地域との連携
 - ◎学年便り、ホームページ等による情報発信
 - ◎地域行事へボランティアとしての積極的な参加
 - ◎家庭教育力の向上
 - ・家庭教育スタンダードの活用
 - ◎地域教育資源の発掘
 - ◎安全パトロールの実施(安全マップ作成)
- 中学校区教育の推進
 - ◎授業規律の徹底
 - ◎公開授業への積極的な参加
 - ◎共通指導4項目の徹底
 - ◎教員の校区間交流(挨拶、時間、言葉遣い、掃除)の活性化
 - ◎交流事業の実施

【数値目標】

- ☆一人1回は公開授業に参加
- ☆家庭教育スタンダードの振り返り 重点項目→80%
- ☆地域ボランティア延べ400人
- ☆学校や地域に誇りを持っている →100%

築け伝統
躍進光陽

【めざす教師の姿(チーム光陽)】

- ◇生徒・家庭に寄り添う…生徒一人一人の違いを理解し、個に応じた丁寧な指導に心掛ける。 ※全てA評価…85%
 - ☆丁寧に対応してくれる
 - ☆良い点やがんばったことを認めてくれる
 - ☆良くないことに対してきちんと叱ってくれる
- ◇常に学び続ける…わかる授業をめざした授業改善、生徒理解等、指導力向上において常に研究を続けていく。
 - ☆授業改善に努めている
 - ☆自尊感情を育成することを意識した指導 ※全てA評価…60%
- ◇チーム・組織で対応…めざす方向・ベクトルを一致させ、組織で対応していく。 ※全てA評価…80%
 - ☆問題行動に対し組織的に対応
 - ☆他と連携・協力して不登校生への適切な指導
- ◆生徒・保護者・地域の信頼に全力で応える…◎相談しやすい学校・ていねいな説明・アフターケアの充実
- ◆多忙化解消…◎校務の効率化・時間厳守の徹底 ◎時間外勤務80時間以上をゼロ

R-PDCA
サイクルの推進



教育活動の改善
に向けて